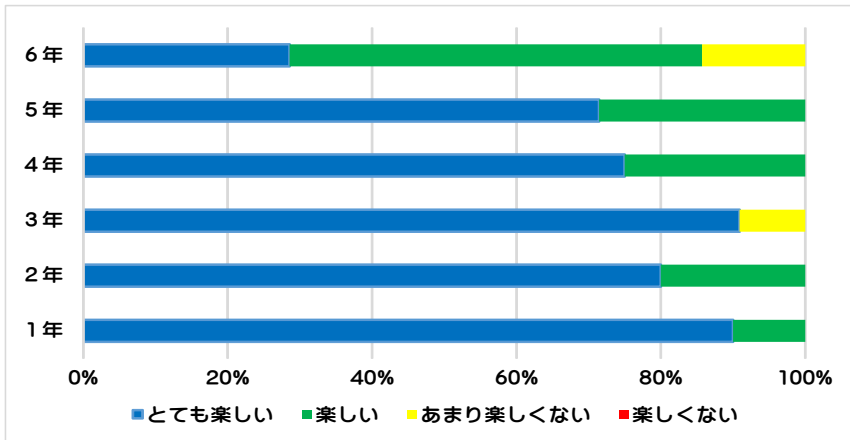


令和5年度 外国語学習アンケート結果

天草市立本町小学校

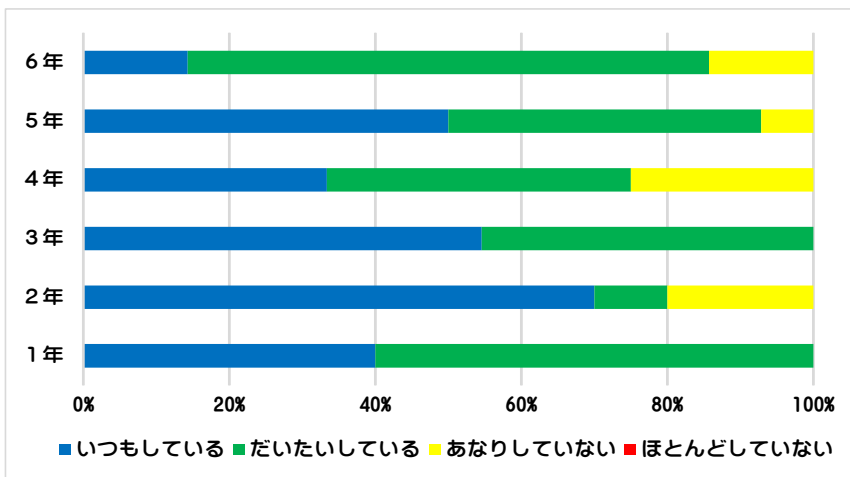
1 外国語の授業は楽しい。



全体的に、外国語の授業は楽しいと感じている児童が多い。

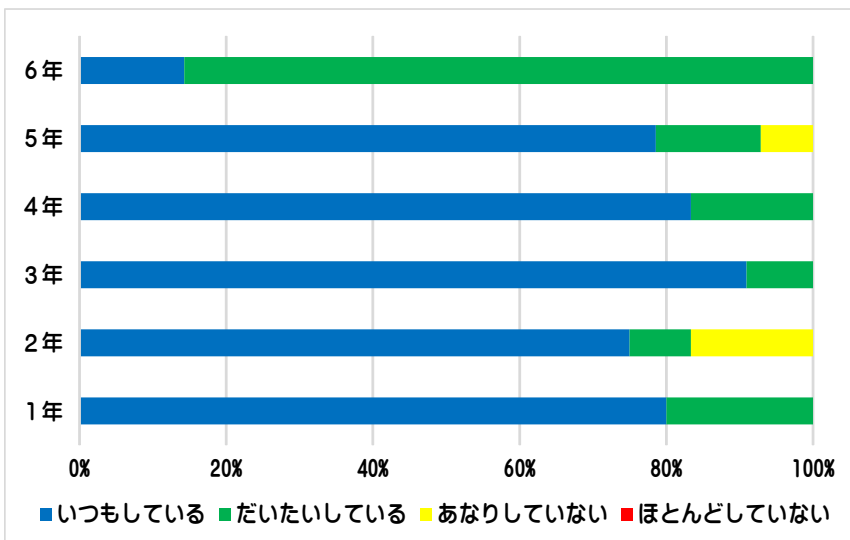
低学年では「とても楽しい」と回答している割合がとても高いので、中高学年でもその思いが継続、向上できるような授業を目指していきたい。

2 外国語の授業で、はっきりした大きさの声で話している。(クリアボイス)



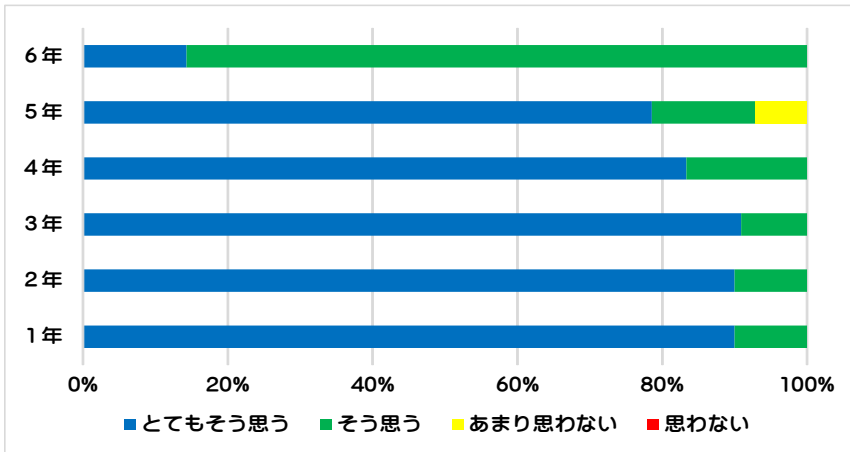
全学年7割程度はクリアボイスを意識している。しかし、あまりしていないと回答している児童もいるので、様々な場面ではっきり話す習慣をつけるために、教育活動全体を通じて指導方法や教材等を工夫していく必要がある。

3 外国語の授業で、相手の目を見ながら話している。



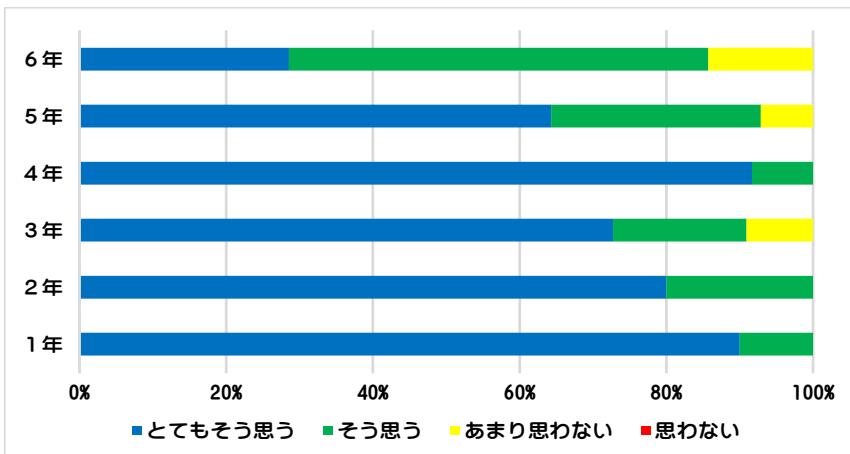
全体的に「アイ・コンタクト」を意識して外国語の授業に臨んでいる。高学年になると羞恥心が出てくるが、どの教科等でも相手意識をもち、自信をもって相手の目を見て表現できるよう継続的に指導をしていく必要がある。

4 英語を、もっと話せるようになりたい。



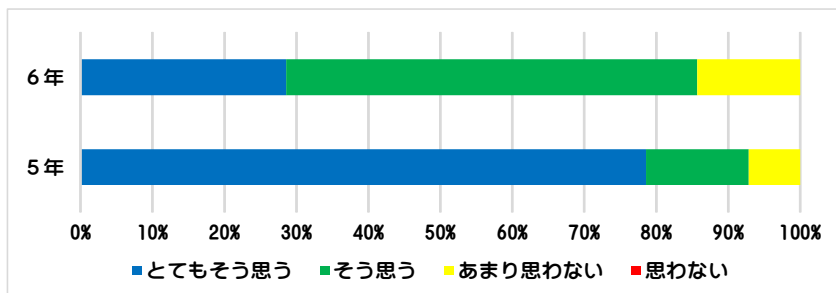
「英語を、もっと話せるようになりたい」と思っている児童の割合が高い。今後の社会生活の中で英語を話すことは有益なことなので、どの学年でも英語の必要感をもたせる授業づくりをしていきたい。

5 外国語の授業は好きだ。



「英語の授業は好きだ」と回答している児童の割合は全体的に高いが、高学年になるほど「とても好き」という割合が低くなっている。高学年でも英語のよさを実感できるような授業を行ってきたい。

6 外国語の授業は、わかる。(5, 6年生のみ)



多くの児童が「外国語の授業はわかる」答えている。ALT、AJTEと担任で協力して授業を工夫している成果が出ていると思う。

【 保護者の声 】

- 様々な日本語を英語に直すとどう表現するのか聞くようになった。(低学年)
- 外国語の学習のことを家で話すことが多くなった。(中学年)
- 担任の先生とAJTEの先生、ALTの先生が協力して授業していただくので、英語力が高まり、中学校でも活用できると思う。(高学年)